

## 「わが町の読書グループ ―よみっこクラブ― 」

～奄美支部 知名町立図書館～

「よみっこクラブ」は知名町立下平川小学校の保護者や地域住民で構成する読み聞かせグループです。20年以上前、当時の保護者の方々によって発足し、その思いはメンバーから次のメンバーへと引き継がれてきました。現在は6名のメンバーで活動しています。

下平川小学校では月1回の読み聞かせを行っているほか、保育園へは代表が一人で月1回訪問しています。また、読書集会の際には、メンバーで劇を披露することもあります。

私たちが大切にしているのは、一人ひとりが自分の目で選んだ本を届けることです。メンバーそれぞれが子どもたちの感性に届くような一冊を自分でセレクトし、それを持ち寄って子どもたちにお話を届けています。同じ「読み聞かせ」でも、「選ぶ人が違えば見えてくる本の世界も違う。」そんな多様さが、よみっこクラブの活動の魅力になっています。

このたび、長年の読み聞かせ活動が認められ、伊藤忠記念財団の子ども文庫助成事業「子どもの本購入費助成」に採択されました。この助成金で読み聞かせにしたい絵本を中心に183冊を購入し、下平川小学校の図書室に貸与する形で設置しています。

子どもたちから「よみっこクラブさんのおかげで本の世界の楽しさを知れた」「毎回来てくれるのを楽しみにしている」「本が好きになった」といった声をもらえることが、私たちの何よりの励みです。絵本を見ていると夢が広がり、自由な発想ができるものです。そんな思いが子どもたちにも伝わり、より豊かな感性を育んでくれたらと願いながら活動を続けています。

